



広島2区	民主党	松本大輔	○	○	1	貧困率の高さが・・・OECDの加盟国中第2位という状態は放置できない。	1	マニフェストにも書いたとおり、適切な対策を講じるためにも実態調査を行うべき。	1	労働者の生活の安定が保たれていない。安定して働き続けられる環境にあるとは言い難い。	1	少子高齢化が進む中、機械的削減は時代のニーズにかなっていない。
広島3区	民主党	はしもと博明	○									
広島4区	民主党	空本せいき	○									
広島5区	民主党	三谷光男	○									
広島7区	民主党	和田隆志	○									
山口1区	民主党	高邑 勉	○									
山口2区	民主党	平岡秀夫	○									
山口3区	民主党	三浦 昇	○									
山口4区	民主党	とくらたかこ	○									
比例区	公明党	斉藤鉄夫	○									
比例区	公明党	柘屋敬悟	○									
鳥取1区	共産党	岩永尚之	○	○	1	貧困の解消は政治の責任です。憲法25条で生存権を保障すると定めている日本で、貧困が15%もあり、さらに広がっていることは放置できません。	1	貧困を作らない、貧困をなくすことを政治の目標に据え、計画的に実効ある対策をとるべきです。そのためには貧困の実態を把握することが必要です。	1	非正規雇用の拡大が、貧困と格差を広げています。安心して働けることは、国民の生活と安定した社会の前提です。それをくずす非正規雇用の拡大に緊急に対処すべきです。	1	今回の撤回は1年限りであり、11年度予算で帳尻を合わせるとしています。社会保障費2200億円の抑制が貧困と格差拡大の要因であり、撤回の継続とこの間改悪された制度の復活をすべきです。
島根1区	共産党	石飛育久	○	○	1	小泉改革で一層貧困と格差が広がっている。	1	自民党などは貧困を「本人の責任」に転嫁している。	1	これほど働くルールが破壊されている国はない。	1	社会保障費の抑制は、高齢化社会に逆行したやり方だ。
岡山1区	共産党	東 毅	○	○	1	憲法25条に照らして許されない水準だと考えます。この状態が続けば日本の経済と社会の衰退を招きます。	1	政府として貧困の実態を把握することは、貧困克服の取り組みの出発点です。それをふまえて具体的な目標を策定する必要があります。	1	政治が引き起こした政治災害であることは明らかであり、政治が支給対処する必要があります。	1	この政策のためにもともと貧弱だった日本の社会保障制度が世界でも例を見ない異常なものに改悪されたと考えます。憲法25条の生存権を保障する社会保障制度へと変えていくうえで撤回は不可欠です。
広島1区	共産党	藤本聡志	○	○	1	日本の相対的貧困率はOECD加盟の先進国中で第4位です。個人の努力でなんとかできるレベルではなく、国の対応が不可欠です。	1	貧困問題の解決には、実態をつかむことが必要です。	1	経済と産業のまともな成長と日本社会の安定のためにも必要です。	1	社会保障の各分野に深刻な問題をもたらしており、絶対に必要です。



広島2区	幸福実現党	宮内香織	○								
広島3区	幸福実現党	日高順子	○								
広島4区	幸福実現党	沖 ゆり	○								
広島5区	幸福実現党	塚本能照	○								
広島6区	幸福実現党	胡本協子	○								
広島7区	幸福実現党	横山桂子	○								
山口1区	幸福実現党	村田純一	○								
山口2区	幸福実現党	河井美和子	○								
山口3区	幸福実現党	津田修一	○								
山口4区	幸福実現党	植松満雄	○								
比例区	幸福実現党	西原忠弘	○								
比例区	幸福実現党	丹羽孝行	○								
比例区	幸福実現党	三浦俊男	○								
岡山2区	無所属	熊代昭彦	○								
岡山3区	無所属	平沼赳夫	○								
広島1区	無所属	中村文則	×								
山口4区	無所属	佐々木信夫	×								